

公益社団法人・日本技術士会・経営工学部会「工場・事業所見学行事」報告

平成30年7月9日

見学会幹事 阿津沢、奥田

1. 日時 平成30年7月4日(水) 13時30分～16時15分
2. 参加者 技術士38名参加(経営工学部門27名、経営工学部門以外11名)
3. 見学先 「東京都立産業技術研究センター本部」;東京都江東区青海
4. 見学内容

(1)主旨

東京都立産業技術研究センター(都産技研)は、産業技術に関する試験、研究、及び技術支援等を行うことにより、中小企業の振興を図る目的で平成18年4月に設立され、平成23年10月には臨海副都心青海地区に新たな本部拠点として開設された。本見学会では、依頼試験、機器利用、技術相談、海外輸出技術支援などの都産技研の支援事業を知ることを通して、技術コンサルタントや企業内技術士の今後の活動に役立てる目的で見学会を企画した。

(2)スケジュール

- ・13時30分～13時50分 都産技研概要紹介
- ・13時50分～15時00分 本部内見学
- ・15時00分～16時00分 テレコムセンター内ロボット開発セクター見学
- ・16時00分～16時10分 質疑応答

(3)見学の概要

①ビデオによる会社紹介

講堂にて、都産技研 経営企画部広報室 池田副主任研究員から、大型スクリーンの画像により、都産技研の沿革、活動拠点、活動内容などの紹介があった。

支援内容として、技術相談、製品開発支援、試験技術支援、人材育成、技術経営支援、海外展開支援などがあり、主に中小企業を対象に、幅広い支援活動を行っている。

②本部内研究室等の見学

- ・電気電子技術グループ 高電圧試験室 高電圧付加の模擬試験
- ・実証試験センター 環境試験機等
- ・デザイン技術グループ 生活用品等の開発支援
- ・3Dものづくりセクター 3Dプリンタ試作

③テレコムセンター内のロボット開発セクター

- ・会話型ロボット
- ・案内型ロボット
- ・3Dプリンタ

- ・ノイズ試験

④質疑応答

質疑応答はそれぞれの見学先にて行われた。

(4)所感

時間の関係で本部内 4 か所、テレコムセンター内のロボット研究施設の見学となった。それぞれの場所で研究員が待機して説明をいただいたので研究内容等の理解が深まったものとする。ロボットに対する研究は東京都として力を入れているようであり、大型3Dプリンタなどもロボット研究用として保有していた。

本見学会により、都産技研の支援内容等が把握でき、参加者の今後の技術士活動に役立つことができたものとする。



●本見学会の詳細写真は別ファイルで経営工学部会 HP に掲載済みです。